

様式 11 (表)

炉・厨房設備
 温風暖房機・ボイラー
 給湯湯沸設備
 乾燥設備
 簡易サウナ設備
 一般サウナ設備
 ヒートポンプ冷暖房機
 火花を生ずる設備
 放電加工機

設置(変更)届出書

令和〇年 〇月 〇日						
(宛先)札幌市 中央 消防署長						
届出者						
住所 〇区〇〇3丁目〇-〇(電話 000-0000 番)						
氏名 消防 一太郎						
防火対象物	所在地	〇区〇〇1条1丁目〇-〇			電話 000-0000 番	
	名称	消防ビル		主要用途	事務所、飲食店	
設置場所	用途	ボイラー室	床面積	〇〇〇㎡	消防用設備等 又は特殊消防 用設備等	
	構造	耐火構造	階層	地上〇階 地下〇階		
届出設備	設備の種類	〇〇用ボイラー				
	着工(予定)年月日	令和〇年 〇月〇日	しゅん功(予定)年月日	令和〇年 〇月〇日		
	設備の概要	既設の屋外タンクから配管にて燃料を供給し、建物内の暖房用蒸気を発生する。				
	使用する燃料・熱源・加工液	種類		使用量		
		第2石油類(灯油)		燃料消費量〇〇kw/h		
安全装置	立ち消え安全装置、空焚き防止装置					
取扱責任者の職氏名		代表取締役社長 〇〇 〇〇				
工事施工者	住所	〇市〇区〇〇3丁目〇-〇			電話 000-0000 番	
	氏名	防災 五郎				
※ 受付欄			※ 経過欄			

備考

- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 ※印の欄は、記入しないこと。
- 6 当該設備の設計図書を添付すること。

(裏)

調 査 欄

調査年月日 調 査 員	年 月 日
消防署 職 氏 名	出張所 (係)
防火上支障の有無	
調 査 事 項	
1 設 置 場 所	
2 構 造	
3 建物室内構造	
4 燃料槽等の構造	
5 非常警報装置又は熱源自動停止装置	
6 その他必要な設備	
7 消 火 設 備	
備 考	

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。